

柳津小学校だより

鳴神山



2021, 3, 17 No, 49

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



6年生を送る会&鼓笛移杖式！

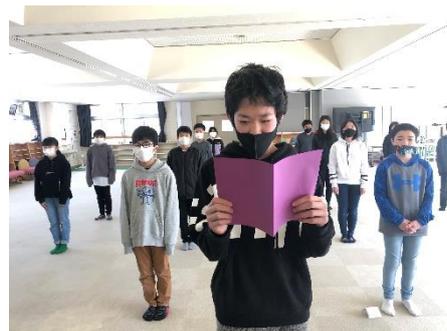
3月11日（木）に鼓笛移杖式と6年生を送る会が行われました。まずは鼓笛移杖式です。旧指揮者の岩佐陽愛さんから新指揮者の高田柚音さんに引継が行われ、新鼓笛隊が演奏しました。6年生が安心して卒業できるようにと、魂が入ったすばらしい演奏でした。

その後は6年生を送る会です。各学年が6年生への感謝の気持ちを込めた素晴らしい発表でした。6年生も感動していました。6年生からお礼の言葉がありました。最後に全員で校歌を斉唱しました。体育館いっぱいに響き渡るすばらしい歌声でした。修・卒業式まで登校日はあと4日です。在校生は卒業生とともに過ごせる時間を、卒業生は柳津小学校で過ごせる時間を大切に大切にしてほしいと思います。



少年消防クラブ満了式

3月4日（木）に少年消防クラブ満了式を実施しました。例年ですと、会津坂下消防署柳津出張所長様にご出席いただき行うのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、校内のみで実施しました。1年間、消防クラブ員として火災予防を呼びかけてくれた6年生。消防クラブ員としては満了になりますが、これからも火災予防を呼びかけ、万が一の時には自分で自分の命を守ることを最優先にしてほしいと思います。



愛校活動

3月12日（金）に愛校活動を実施し、1年間お世話になった校舎の汚れを、全校児童と教職員できれいにしました。感謝の心を持って、隅々まできれいにすることができました。校舎も喜んでくれると思います。また放課後には教職員で、体育館のワックスがけを行いました。きれいな環境で3月23日の修・卒業式が実施できそうです。



校長のひとりごと

いよいよ修・卒業式まであと登校日は4日。約1週間です。いろいろあった1年間ですが、過ぎてみるとあっという間に感じます。

さて中学校へ向けて、そしてその先へ向けて大きく羽ばたこうとしている6年生。それぞれが様々な夢を持っています。私の小学校時代の夢は「プロ野球選手」でした。中学校で野球部に入り、白球を追いかけてきました。中学校では「芸能界」に興味を持ちました。特にお笑いの世界に興味を持ったのですが、夢に向かって真剣に努力するところまではいきませんでした。その後、高校、大学と進学するうちに「アナウンサー」という夢を持ちました。テレビの世界の表舞台で仕事をしてみたいと思ったからです。しかし英語力が追いつきませんでした。（英語は大切です。大学入試でも文系理系問わずに英語はあります。入社試験の条件に英語力が問われている企業もあります。ぜひお子様にも頑張らせてください。）そしてその次の夢が教師でした。子どもが好きだということ、自分の父親も教師でいつも頭のどこかに教師という職業があったことなどが主な理由です。ピアノという私にとっての最難関も何とかクリア？して教師になることができました。

保護者の皆様も幼いころから様々な夢を持っていたと思います。子ども達も様々な夢を持っています。その夢に向かって努力することが自分自身を成長させますし、一回り大きな自分へと導いてくれます。夢がかなわなかったとしても、その過程が無駄になることは決してありません。私もそういう経験をしてきました。だからこそ子ども達には、夢を持ち続けてほしいですし、夢に向かって努力する人になってほしいです。